

実践報告

ことわざ学習におけるアクティブラーニングの実践報告

-創作ことわざにみられる日本語学習者の誤用をふまえて-

Practical Report on the Lectures of Japanese Proverbs by using Active Learning

- The error analysis on Japanese Language Learner of the Creative Proverbs -

小柴 裕子(京都精華大学)

Yuko KOSHIBA

Kyoto Seika University

佐古 恵里香(京都精華大学)

Erika SAKO

Kyoto Seika University

要旨

本研究では、2019 年度前期の〈日本語 1〉という留学生向け総合日本語の授業から〈ことわざを考える〉という講義の授業実践を述べる。ことわざは、会話での使用頻度が低く、日本語学習者にとって定着が難しいと考えられる。ことわざをより身近なものとし、学生の主体的な参加を促せるように、従来型のワークシートだけでなく積極的にプレゼンテーションや4コママンガのドローイングなどの「アクティブラーニング」の手法も取り入れた。まず、パイロット調査で得た結果を元に、見直したほうが良い点を検討し、よりよい実践に向けた改善案を考え、授業内容と学生たちの創作したことわざを表にまとめた。また、文法の間違が見られたことわざについても考察する。最後に、フィードバックを通して、学生たちに行った授業アンケートの結果についてまとめ、ことわざ学習における今後の課題を述べる。

キーワード：日本語教育、ことわざ、創作ことわざ、アクティブラーニング、ドローイング

Abstract

This paper reports and analyses a Japanese language course on proverbs for advanced Japanese learners. One course titled, "Think about Japanese Proverbs" was conducted for overseas students in Kyoto Seika University during the spring semester (April 1, 2019 - September 30, 2019). From the preceding study, overseas students do not

often use Japanese proverbs in conversation. To increase the number of occurrences and try to get more participation from the students, both the conventional type of worksheet method and one way of Active Learning called the Drawing Method were included in this practical report. At first, the pilot survey was conducted and the problems of the lesson and how to improve the next lesson were analyzed. Then, the steps of making Japanese proverbs (1 to 4 steps) were defined and grammar mistakes of each step of making proverbs were also analyzed. At the end of the lecture, questionnaires about the lesson were completed and the results shown, along with suggestions of future Japanese language study, with a focus on proverbs.

Key words: Japanese Language Education, Proverb, Creating Proverb, Active Learning, Drawing

I. 先行研究

日本語教育に関することわざの先行研究によると、日本語教育機関において、ことわざを取り上げることが少ないことは、清水(2011)により指摘されている。また、中岡(2018)が、中上級レベルの日本語学習者を対象としたことわざの実践報告で、日本語教育におけることわざ・慣用句指導の意義と可能性について示唆しており、「ことわざ・慣用句は、語彙や文法などのいわゆる言語学習からは知り得ない、社会・文化・考え方といったことについて、言語表現とともに学べるものである」と指摘している。

本報告では、学生が主体的に参加し、他学生らと深く考えながら課題解決する力を養うことを目的とした「アクティブラーニング」と「ことわざ」を結びつけ、また日本語学習者がどのようなところに躓くか明らかにすることで、今後の日本語指導にも活かしていく。

II. パイロット調査

(1)パイロット調査の目的

先行研究より、日本語学習者は日本のことわざをあまり知らないと考えられる。より身近に日本のことわざを学ぶためには、どのような方法がよいか考察するために、少人数のクラスにてパイロット調査を行った。

(2)受講生

- 1) 対象者¹ : 京都精華大学学部 1 年生クラス 13

¹受講生は、本学の入学基準である日本語能力試験(JLPT)N2以上、または日本留学試験(EJU)220点以上を満たしている。なお、「日本語」クラスは、レベルにより14クラスに分けている。

合計 13 名（出身国の内訳（50 音順）：韓国、中国）

2) 授業名：日本語 1（必修科目）における一授業〈ことわざを考えよう〉

3) 実施日：2019 年 5 月 27 日

(3) 授業の流れ

日本ことわざ文化学会 HP²上の「創作ことわざを作ろう！」を参照し、「今あることわざをまねて、その一部を自分の言葉に言い換え」、さらに創作ことわざを作るようにした。

学生に自作ワークシート（図 1）を課し、以下の手順で実施した。

図 1. 自作ワークシート

ことわざを考えよう！		2019 年 5 月 27 日	
1. ことわざでボケよう。			
ことわざ		ボケ	あなたは？
① かわいい子には 旅をさせよ		彼女がいる	
② 風が吹けば 桶屋が儲かる		電車が止まる	
③ 肉を切らせて		サラダを作る	
④ 少年よ		定期入れを落としたぞ	
⑤ 残り物には		ラップしといて	
2. 他にもことわざを知っていますか？			
3. 自分でことわざを作ってみよう！			
ことわざ	意味		
① 便利になったら忙しくなる	携帯電話やパソコンができて、便利になったけどもっと忙しくなった。		
②			
③			
④			

- 1) ことわざの一部を見て、知っているか確認する。
- 2) ことわざの意味が理解できたら、自分の言葉に言い換える。
- 3) 他に知っていることわざについて話し合う。
- 4) 創作ことわざをつくる。

(4) ことわざの選定方法

日本人に馴染みのあることわざをまとめた『ことわざ検定上巻』にある比較的下位級のことわざから、ランダムに 4 つ（6 級から 3 つ、4 級を 1 つ）選定した。また、中国人留学生

² 日本ことわざ文化学会 HP (<https://www.kotowaza-bunka.org/blank-7>)

が多いことから、中国でもよく知られている「少年よ大志を抱け(少年要胸小不大志)」も加えた(表1)。

表1. ことわざの選定

ことわざ	ことわざ検定の級	注意する文法
かわいい子には旅をさせよ	6級	には/させよ
風が吹けば桶屋が儲かる	6級	～ば
残り物には福がある	6級	には
肉を切らせて骨を切る/断つ	4級	させて
少年よ 大志を抱け	なし	～よ/～け

(5) 結果

パイロット調査では、一般的に知られている日本のことわざ5つが、留学生たちにはどれも馴染みが薄く、ほとんど知られていないことがわかった。また、「風が吹けば桶屋が儲かる」の「桶屋」のように、現代社会では消えつつある古い言葉や「肉を切らせて骨を切る/断つ」といった想像が難しいものに関して、意味が捉えづらいうであった。そのため、後半部分の創作で全く意味の合わない文章を作っている学生も見受けられた。さらに、意味はわかっても「残り物には福がある」の「には」と「は」の混同した使い方のような文法の間違いも多かった。

日本のことわざや自国のことわざを話し合った後で、学生たちは創作ことわざにチャレンジしたが、自国のことわざの翻訳だけになってしまった学生もいたことから、ことわざに関しての理解や創作の楽しさにまで到達できていないという課題が残った。

III. <ことわざを考えよう>授業実践

(1)パイロット調査からの見直し

パイロット調査から、留学生にとって、言い切り形の動詞の使い方や古いことばを含む表現は難しいことが明らかとなった。そこで、本調査ではより学生の理解が進むように、スライドを作成し、ことわざに関するイラストを入れ、文法確認や練習を行った。さらに「アクティブラーニング」として、教師主導から学生主導にするために、どんなことわざを知っているかを先に口頭確認し、創作ことわざの4コママンガを描かせる「ドローイング」というアウトプットを組み合わせた授業を実践した。授業実践の流れとパイロット調査からの改善点は、表2の通りである。

表2. パイロット調査からの改善点

	改善点
1	どんなことわざを知っていますか(口頭確認)
2	従来のことわざにある「名詞」部分の変形
3	ことわざの「後半」部分の創作

4	創作ことわざ3つ
5	創作ことわざの発表
6	使用例を4コママンガにする

(2)受講生

- 1) 対象者 : 京都精華大学学部1年生クラス6と8
合計34名(出身国の内訳(50音順) : 韓国、中国)
- 2) 授業名 : 日本語I(必修科目)における一授業「ことわざを考えよう」
- 3) 実施日 : 2019年7月10日と15日

(3)授業の目的と流れ

<ことわざを考えよう>の授業では、パイロット調査と同じように、学生たちにオリジナルのことわざを作ってもらい、その体験からことわざに親しみを感じてもらうことを目的としている。授業は、2回に分けて行った。

1回目の授業では、ことわざを知っているか、日本にはどんなことわざがあるか問いかけ、5つのことわざを紹介し、それらの後半部分の作成を学生に課した。授業の最後15分間で、創作ことわざ3つとその意味を書かせた。

2回目の授業では、学生に創作ことわざのプレゼンテーションと、その創作ことわざの使用例や体験談の4コママンガ作成も課した。

(4)ことわざ学習の手順

①「どんなことわざを知っていますか。」

1回目の授業内で、ことわざに関するプリントを学生に課した。まず、知っていることわざを学生に板書させる機会を与えた。「猫の手も借りたい(13名)」や「猫に小判(11名)」「猫の額(4名)」などが多く、知っていることわざが偏る傾向が見られた。これらのことわざは、日本語教科書『テーマ別中級から学ぶ日本語』5課で学ぶことわざである。他には、ごく少数だが「猿も木から落ちる」「地獄の沙汰も金次第」「井の中の蛙」「百聞は一見にしかず」などのことわざや、自国のことわざを紹介した学生もいた。

②ことわざでボケよう(後半部分を考える)

手順として、ことわざを1例紹介した後、後半部分のボケを教員が1つ作り、その後、学生が後半部分のボケを自由に創作する。ボケの意味がわからない学生がいたので「面白いことを言おう」と説明した。選定したことわざは、パイロット調査と同じだが、学生が理解しやすいように、練習する順番をパイロット調査で後半部分が上手に作っていたことわざの順に変えた。「1.少年よ大志を抱け」「2.かわいい子には旅をさせよ」「3.風が吹けば桶屋が儲かる」「4.残り物には福がある」「5.肉を切らせて骨を切る/断つ」の順である。創作させ

た後半部分は、学生にそのことわざを板書させ、前半部分との接続はどうか、文法は合っているか、どういう意味か一緒に確認した。

以下、学生が作ったことわざの後半部分を取り出し、表3にまとめた。以下のことわざには誤用がない。

表3. 選定したことわざ5つの後半部分一覧

前半部分	後半部分の創作
少年よ	トイレはあっち／男子トイレはあっち
	チラシもっていきな
	道を開け
	神話になれ
	君の名は？
	ちこくだよ
かわいい子には	メイクがいらぬ
	電話番号をきいてみよう
	禿げた彼氏がいる
	あきらかな魅力がある
	わながある
風が吹けば	かつらが飛ぶ
	風鈴が鳴る
	すずしくなる
	さむい
	風邪をひく
	天空の城が出る
残り物には	にんじんがある
	価値がある
	宝がある
肉を切らせて	賠償金を要求する
	自分が人間じゃないって気がついた

次に、留学生が間違いやすい例をまとめた(表4～8)。

表4. 「少年よ大志を抱け」誤用例

少年よ	後半部分の創作	誤用の箇所
	くつひも解けてるよ	漢字の間違い
	変な雑誌を買う	

	タピオカを買う	命令形になっていない
--	---------	------------

表 4 より、後半部分の創作に漢字の間違いと命令形になっていない例が見られた。

表 5. 「かわいい子には旅をさせよ」誤用例

かわいい子には	後半部分の創作	誤用の箇所
	散歩しましょう	「には」と「は」の使い方
	必ず男の子のみ	
	大部分は男の子	
	許す(2名)	
	きっと男の子だ	
	すぐにみあきてしまうものよ	
	必ず他人の彼女	
	殺す	
	アイドルになれ	
	ダイエットしなくても大丈夫	清音と濁音の間違い
	整形しなくてもいいよ	
	お前より男に持てる	漢字の間違い
	世間を見に出せよ	前半部分と後半部分が繋がらない
	かわいい子を	

表 5 より、誤用例で一番多かったものは、文法(名詞+「には」の接続)で、次に、漢字の書き間違いである。

表 6. 「風が吹けば桶屋が儲かる」誤用例

風が吹けば	後半部分の創作	誤用の箇所
	学校へ行かない	動詞変形の間違い
	歯車が転がる	名詞と動詞が合わない

表 6 より、動詞変形の間違いや名詞と動詞の合わない例が見られた。

表 7. 「残り物には福がある」誤用例

残り物には	後半部分の創作	誤用の箇所
	体だけ	「には」と「は」の使い方
	冷たくなる	
	人気がない	
	捨てる	

	新しいものを作ろう	「には」と「で」の使い方
	ニンジンがある	書き間違い
	ゴミだけた	
	ジー(ごきぶり)がある	「ある」と「いる」の使い方
	白いがある	名詞の欠落
	カビがする	

表7より、カタカナの書き間違いや濁音と清音の違い、「には」と「は」の使い方の間違いが多かった。また、「ある」と「いる」といった初級で学ぶ文法の違いも見られた。

表8. 「肉を切らせて骨を切る／断つ」誤用例

肉を切らせて	後半部分の創作	誤用の箇所
	包丁を洗え	動詞活用間違い
	巨人を倒る	
	胡椒を撒こう	漢字の間違い
	シェフになれ	前半部分と後半部分が繋がらない
	よわい	
	いたいよ	

表8より、動詞活用間違い、漢字の間違い、前半部分と後半部分が繋がらない例が見られた。

③創作ことわざ

1回目の授業の最後に創作ことわざを3つ課した。約15分で、多くの学生(20名)が3つことわざを作ることができたが、一方で全くことわざが思いつかない学生(2名)もいた。そのような学生には、自分の体験談や好きなアニメのセリフからことわざを作るように指導した。

次の図は、学生が1回目の授業に創作したことわざ(73例)の原文の一部とそれらをまとめたものである。ことわざの意味の説明で、文法上の誤用がある場合もそのまま記載している(参考資料①)。

下記ことわざの中には、教訓を示したものや他学生から共感が得られそうなことわざも見られた。また、「夏なのにダウンジャケットを着る」など直接的なたとえとして作られているものもあった(表9)。

表9. 創作ことわざ一覧

創作ことわざ	意味
夏なのにダウンジャケットを着る	室内がとても寒い
恋人を見たらレモンを食べる	うらやましいの気分を持って、心の中にすっぱい感じがある。レモンを食べてみたい

課金すると、ごはんは水しかない	課金したら、生活費を課金したばあいがある。その時ごはんは無料の水しかない
財布に穴があく	金を湯水のように浪費する
忙しくなったら、やる気もなくなる	忙しくなったら、逆にやりたくない
暇と言ったら、忙しくなる	暇や Lucky などを感じたばかり、悪いことがすぐくる。
夢の中で仕事をする	むだに力を出してしまうこと
やりたくない時はなにもしない	やりたくない時は、いいことを作られない
すべてのことは偶然じゃない	自分自身で選択したことすべて必然がおこること
旅立つなら世界一周	旅を立つなら広い世界をよく見た。感じてほしい
冬になったら半そでをきる	ヒーターがあって暑いからです
歩く前に走る	若い時ががんばれ
面倒はリラックスしたあと	リラックスしたあとはいっぱいな問題が起こる
食べ過ぎたら苦しい	何のこともやりすぎたらよくない
今が大変だったらいいことがくる	大変なときのあととはぜったいいいことがくるはずだ
マンガには道がある	マンガをよむととまったことが急にできることもあるはず
毎日面打ちをする	無理なこと
課題が終わるともう1回出る	課題が終わるともう一個の課題が出る
凍死してもアイス	いくら寒い天気でも冷たいのみものをのむ
家に帰ったら元気になる	外にいる時は疲れるが、家に帰るとむしろ元気になる
ソロプレイよりチームプレイがいい	一人で何かをやるより

次に、ことわざで意味や文法の間違ひがあるものを、一覧にまとめた(表 10)。

表 10. 誤用が見られた創作ことわざの一覧

<動詞の活用>	意味
1. パンが落ちたら、ジャムをぬれた面から落ちる	考えできる最悪の方に行く
2. 国へ帰れたらふとくなる	国へ帰れたらおいしいものいっぱい食べるから
3. 煮干とさめ、どれになりたいのは自分で決ろう	このまま時間を無駄にする それとも強くなるのは自分で決めることだ
4. 夏にせよう冬にせよう散歩しなければならぬ	いつでも JLPT に参加しなければならない
<助詞>	
5. 朝ごはんとしてのパンは今夜で食べる	(記述なし)

<語彙>	
6. まずいとうまいの差別は人だけ	いくらまずい(わるい)ものは、たくさんの人に食べていくなら、うまくなりそう。実はまずい!
7. 簡単に痩せたいならドーナツの中身を食べて ※中身→真ん中	空気を食べると太らない つまり何でも食べないとやせる
8. 涙をもよおすと、かみがくる ※涙→尿意	神／紙がくる

④創作ことわざプレゼンテーション

1 回目の講義後に宿題として学生たちにプレゼンテーションを課した。課題は以下の通りである。

「創作したことわざの中からどれかひとつ選んで紹介しましょう。3分くらいで、ことわざ、ことわざの意味、使用例を分かりやすく説明してください。使用例マンガも描きましょう。」

プレゼンテーションにおいて、独自性を促し、学生に積極的な参加をさせるために、使用例を4コママンガやイラストで描かせ、それをスライドに映して説明するように指示した。そして、2 回目の授業では、プレゼンテーションを実施した。図 2~4 は、学生の発表したことわざの一部である。プロジェクターに映し、マンガの説明もさせた。学生たちが創作したことわざの中には、他学生から共感を得られるものがあり、笑い声も起こった。

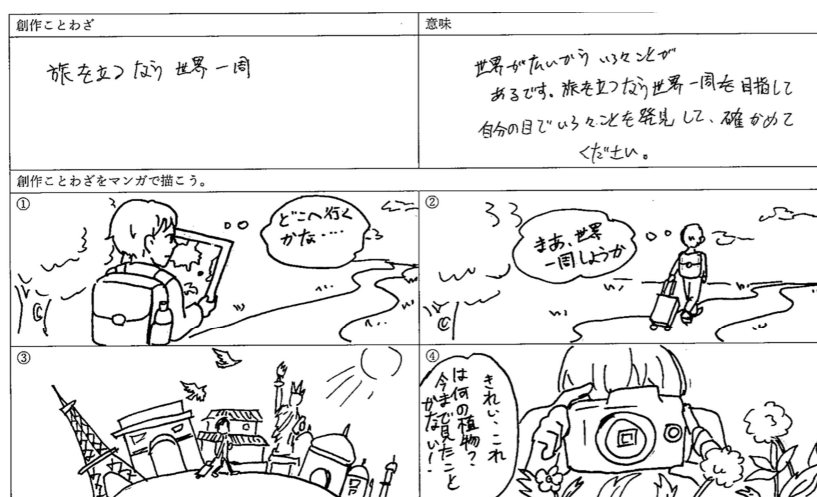


図 2. 留学生が作った創作ことわざとマンガ①

図 2 より、旅行好きの学生が楽しそうにことわざを考えている様子から、どんな国に行ったことがあるのか、どの国が一番好きかなど、普段はあまり質問をしない学生からも質問が出た。学生の作ったことわざとイラストによって、クラスの雰囲気は「自分たちの授

業」という意識が高まり、緊張感が少し和らいだからではないだろうか。



図3. 留学生が作った創作ことわざとマンガ②

図3は、留学生ならではの創作ことわざである。本授業の学生は、日本語能力試験N2保有者が多いため、N1を取得するために、毎年日本語能力試験を受験する。聴解テストの前に、聞こえるかどうかのチェックで、毎回「天気がいいから散歩しましょう」とアナウンスされる。それを毎回聞いたたびに「今年こそは受かりたい」と思うのだが、実際N1の聴解問題が流れると「ダメだ」と思う気持ちを創作ことわざにできないかと考えた結果、ストレートにその文を使うのはどうだろうか考えたようだ。また、4コママンガでわかりやすく、気持ちの浮き沈みを表したことで、「この気持ち、わかる」という声が湧き、皆、共感したようだった。毎年、受験する彼らにとっては、この音声を聞かないことがなによりだということも話してくれた。

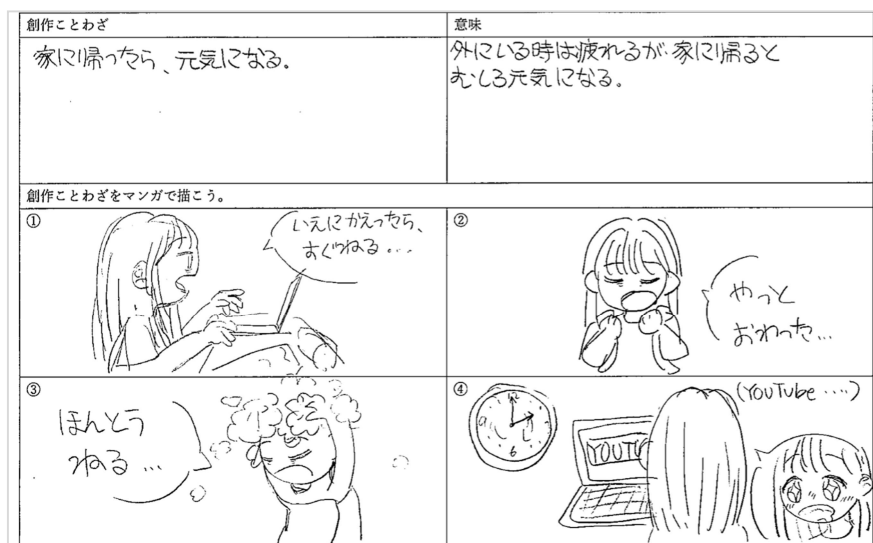


図4 留学生が作った創作ことわざとマンガ③

図4のことわざは、日本語で作文が苦手な学生が作った。彼女は、日本語でレポートを書くのが苦手で、なかなかまとまった文が書けない。しかし、短い文を作ることは、得意なようで、他学生が何を書こうか迷っている間に、短い文で表現した3つのことわざを作り終わった。この学生の得意とするところを見つけられたのは、以後の指導に役に立った。

IV. 誤用数に基づく考察

パイロット調査と実践授業での誤用数の比較(表11)から以下のことが明らかとなった。

1. パイロット調査では文法の間違いが多く見られたが、実践授業ではその間違いの数が減少していた。
2. 後半部分のみを作成させる場合、文法の接続で間違える場合が多いが、創作ことわざでは自分の使いやすい文法を選ぶため、文法の誤用が少なかった。

表11. パイロット調査との比較

ことわざ	パイロット調査ことわざ数			実践授業ことわざ数		
	合計	誤用	無回答	合計	誤用	無回答
①少年よ(後半部分)	12個	33%	17%	34個	9%	15%
②かわいい子には(後半部分)	12個	33%	25%	34個	44%	12%
③風が吹けば(後半部分)	12個	17%	33%	34個	6%	15%
④残り物には(後半部分)	12個	58%	33%	34個	29%	15%
⑤肉を切らせて(後半部分)	12個	75%	17%	34個	18%	15%
創作ことわざ(3つ)	36個	22%	11%	102個	8%	19%

V. アンケートに基づく考察

<ことわざを考えよう>受講生34名のうち、2回目の授業に出席しプレゼンテーションを行った学生29名に独自のアンケートを実施した。なお、学生のコメントは原文のまま引用している

(1) ことわざプリントについて

ことわざを考えて書くことを中心とした練習プリントについて、勉強になったかという設問に 7 名が「強くそう思う」、16 名が「そう思う」と回答していた。理由として、「知らないのとか、作ったことがないこととかを接触するのは楽しい」「創作の時は実はおもしろい、知らない言葉

も勉強できる」「会話の時、役に立つと思う」といったコメントがあり、ことわざ作りを練習することで、「書く」能力だけではなく、創作意欲や学習意欲を引き出すことがわかった。また、学生たちは、実際の会話の勉強にもなると考えていることがわかった。

表 12. ことわざプリントについて

強くそう思う	7
そう思う	16
どちらとも言えない	6
そうは思わない	0
まったくそうは思わない	0

(2) 日本のことわざについて

日本のことわざを知ったことについて、勉強になったかという設問に 7 名が「強くそう思う」、15 名が「そう思う」と回答している。理由として、「知らなかった言葉の勉強ができたから」「日本の文化について、勉強になり、以後マンガで使うこともできる」「日本人昔からの経験によって作った

ことわざがわかりました」「もっとうまく話したいからです」というコメントがあった。ことわざを勉強することによって、日本文化について考えるきっかけになったことがわかった。一方で「覚えることは難しいと思います」「知っているけど、うまくできない」などの日常的にことわざを使うことは困難だという意見も見られた。

表 13. 日本のことわざについて

強くそう思う	7
そう思う	15
どちらとも言えない	6
そうは思わない	1
まったくそうは思わない	0

(3) ことわざを作ったことについて

創作ことわざは勉強になったかという設問で、7 名が「強くそう思う」、17 名が「そう思う」と回答した。理由として、「面白かったので、しかも自分の創作性が上げそうになると思います」「過去の経験からいいことを日本語で表現するのが勉強になると思う」「経験したことから作りやす

いと思う」「自分でことわざを作る時に、自分の気持ちを伝えたいから、すごく頑張りました」といったコメントがあった。自分の過去の経験からことわざを作った学生が多く見られた。短い時間で 3 つの創作ことわざを課したため、時間内にできなかった人もいたが、全体

表 14. ことわざを作ったことについて

強くそう思う	7
そう思う	17
どちらとも言えない	5
そうは思わない	0
まったくそうは思わない	0

的に前向きなコメントが見られた。また「課題するため、様々なことわざを調べました」と、ことわざ創作のために、既習のことわざの勉強をしたという学生もいた。

(4) 自分のプレゼンテーションについて

自分のプレゼンテーションは勉強になったかという設問で、6名が「強く思う」、18名が「そう思う」と回答した。理由として、「自分の考えを日本語でみんなに伝えることがいいと思う」「自分が作ったことわざを言葉として発表したら、日本語の実力が増えた気がする」「自分の考え

を表現するために色々勉強しました」「皆などと共感になる、嬉しいです」といったコメントがあった。自分の発表を通じて、クラスメイトと交流できたという学生や自分の作ったことわざにクラスメイトが共感をしてくれたことが嬉しかったという学生も見られた。

表 15. 自分のプレゼンテーションについて

強く思う	6
そう思う	18
どちらとも言えない	5
そうは思わない	0
まったくそうは思わない	0

(5) 他学生のプレゼンテーションについて

他学生のプレゼンテーションを見るのは勉強になったかという設問では、10名が「強く思う」、15名が「そう思う」と回答した。理由としては、「他の人のイメージや発想を見て面白かった」「自分が出せないアイデアを見て、面白かったです」「みんなのことわざを聞いたら面白かつ

と思います」「皆のことわざを読んで、自分のより面白いことが発見しました」というコメントがあった。他学生のプレゼンテーションをよく聞いており、自分のことわざとの比較していることがわかった。さらに他学生のことわざを「面白い」と評価していることもわかった。また、「皆書いた漫画が面白かつと思います」などのマンガを描かせたことに対するコメントも見られた。使用例や体験例のマンガを描くことでより制作者の意思が伝わったものと推測される。

表 16. 他学生のプレゼンテーションについて

強く思う	10
そう思う	15
どちらとも言えない	4
そうは思わない	0
まったくそうは思わない	0

(6) ことわざの授業の感想について

<ことわざを考えよう>講義についての感想では、「これより、日本の映画とアニメを見た、聞き力が上がると思います」「面白く日本語勉強ができた」「色々面白いことわざを勉強して、クラスにセンスのいい人たくさんいるな」「面白いだ。みんなはこの面は才能が持っているかも」「いろんなことわざをわかりました、面白いw」「最初は難しいと思って、自分がだんだん強くなりました」というコメントがあった。ことわざの授業を通して、学生たち

はことわざを作ることが難しいことではなく、面白く身近なものと感じるようになったことがわかった。また、「自分で諺を考えてみるきっかけとなりうれしかったです」などの意見もあった。

VI. おわりに

ことわざ学習でドローイングやプレゼンテーションなどのアウトプットを多く試みたことで、多くの示唆を得た。

パイロット調査による誤用数の結果から、留学生にとって、文法を考慮しなければならない後半部分の変形は、創作ことわざよりも難しいことがわかり、改善後の授業では、ことわざの意味だけではなく、前半部分と後半部分の接続など文法項目の説明を重点的に追加した。その結果、誤用数が減少したことから、留学生の理解向上に役立ったと言える。

また、創作ことわざにおいても、4コママンガの作成を合わせることで、内容まで掘り下げ、その物語性まで展開できたのではないだろうか。学生のアンケートからも、ドローイングを含めた創作ことわざを作ったことについて、勉強になったと「強くそう思う」「そう思う」の回答が多数となっていた。

本学にはマンガ学部やデザイン学部といった芸術系の留学生が多いことから、4技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）のうち「読む」「書く」が苦手な学生に対し、「読む」「書く」の前に「描く」を用いることで、創造を言語化していく「ドローイング(描く=draw)」を用いた「アクティブラーニング」の手法は、本学の留学生に適していると考えられる。言葉だけでは掴めない部分も、視覚的な訴えと組み合わせられることにより、理解の大きな助けとなったようだ。

今後も学習者の能力や特性に合わせて、よりよい理解につながる「ことわざ」学習を目指していきたい。

参考文献・参考サイト

小柴裕子 (2019) 「漢字教育におけるアクティブラーニングの一考察 : 『書く』『話す』アウトプットの実践から」大阪大学日本語日本文化教育センター『授業研究第 17 巻』 pp. 49-56

清水泰生 (2011) 「ことわざ・慣用句と日本語教育」日本ことわざ文化学会(編)『教育とことわざ』人間の科学新社 pp. 191-204

時田昌瑞 (監修) (2011) 『ことわざ検定 公式ガイドブック上巻 4 級～6 級』シンコーミュージック・エンターテイメント

時田昌瑞 (監修) (2012) 『ことわざ検定 公式ガイドブック下巻 1 級～3 級』シンコーミュージック・エンターテイメント

中岡樹里 (2018) 「中上級日本語学習者を対象とした『ことわざ・慣用句』の授業実践」『ことわざ文化学研究第一号』 pp. 48-60

松田浩志・亀田美保（2014）『テーマ別 中級から学ぶ日本語 〈三訂版〉』 研究社

『インパルス板倉の「国語テストコント」 ～「エンタの神様」より～』

<https://netacon.net/fun/385861938.html>（2019年7月18日アクセス）

ことわざ文化学会ホームページ「ことわざの作り方」

<https://www.kotowaza-bunka.org/tukurikata>（2019年7月18日アクセス）

【参考資料①】授業中に作成した創作ことわざと意味の一覧

創作ことわざ	意味
鳩になったらいけない	鳩は中国では約束を守れないの意味、だからなっ たらいけない
いいことはやればやるほどいい感じになる	いいことならやることだ
恋人を見たらレモンを食べる	うらやましいの気分を持って、心の中にすっぱい 感じがある。レモンを食べてみたい
課金すると、ごはんは水しかない	課金したら、生活費を課金したばあいがある。そ の時ごはんは無料の水しかない
課題が多くてしにたい、総武線へどうぞ	課題が多いから死にたい。東京の総武線は人身 事故が多いので、友達は総武線にどうぞと言われ る
0に何を足しても0になる	確率は何倍アップしても当たれない
肝臓しかない	一生懸命疲れを知らなく働く
君の問題はお金だ	ほしいものが手に入れないのは運ではなく課金が 足りないから
財布に穴があく	金を湯水のように浪費する
まずくても我慢しろ	くすりとかまずいものほど体に良い
失敗は成功の道の一里塚だ	成長の時、そんなに順調じゃなくて失敗もある
笑いは幸福の照明	幸福を感じられる時、笑います
結婚は人生の墓	結婚したら、自由が失う
夏なのにダウンジャケットを着る	室内がとても寒い
いつでもうんが得られる	トイレが多い
忙しくなったら、やる気もなくなる	忙しくなったら、逆にやりたくない
千円は万円のものを買えない	できることはできる。できないことはできない
一時遊ぶなら、一時楽しい ずっと遊ぶなら、ずっと楽しい	前のおり
暇と言ったら、忙しくなる	暇や Lucky などを感じたばかり、悪いことがすぐ

	る。
食べものがはらに落ちる	床じゃなくてはらに落ちる。太った
夢の中で仕事をする	むだに力を出してしまうこと
餃子なら王将	王将の餃子はおいしいだけでなく、安い
遅刻は若者の特技	年上の睡眠がだんだん少なくなる
やりたくない時はなにもしない	やりたくない時は、いいことを作られない
すべてのことは偶然じゃない	自分自身で選択したことすべて必然がおこること
旅立つなら世界一周	旅を立つなら広い世界をよく見た。感じてほしい
人を愛すなら、まず自分を愛して	自分自身を愛していないなら他の人を愛する資格がない
冬になったら半そでをきる	ヒーターがあって暑いからです
歩く前に走る	若い時ががんばれ
寝ていると平和な一日が来る	ねむけが来れば、他の人とトラブルの気持ちもなくなるでしょう
小さい消しゴムは恥だ	ミスをたくさん、消したら、大きな消しぐむも小さくなる
美人は才能がない	完璧すぎて、上にあがる空間もすくなくなる
ダイエットをすればダイエットをする	節食でダイエット人は最終にいっぱい食べるになる
甘いものは甘い気分	甘いものを食べたら嬉しくなる
聞くより見る。言うより動く	他人から話を聞くより自分の目を見る。いつも口から言うより自ら行動する
面倒はリラックスしたあと	リラックスしたあとはいっぱいな問題が起こる
食べ過ぎたら苦しい	何のこともやりすぎたらよくない
今が大変だったらいいことがくる	大変なときのあととはぜったいいいことがくるはずだ
気分にかかせるとダメになる	なにごとにも気分にかかせて行動したらできたものも壊れる
10点満点に6点狙いならやらなかったほうがいい	てきどうにやるのならはじまらなかったほうがいい
暁は静か	(記述なし)
勉強はいすを痛くする	勉強をするとき いすに座るからながく座ったらいすがいたくなる
マンガには道がある	マンガをよむととまったことが急にできることもあるはず
毎日面打ちをする	無理なこと
眠いなら寝てくれ	睡眠が一番重要なもの

空気の形	わからないもの
竜よ、奥州に帰れ	伊達政宗の場所にいきたい
人斬りには剣をあたえ	もともとおそろしい者に力をあたえる
爺さんには入れ歯をつけよ	はっきりしゃべらない人に対してつかう言葉
忠告を聞かないとほっとけば	注意したのにこのままする人に自分の時間を無駄にしないように
課題が終わるともう1回出る	課題が終わるともう一個の課題が出る
遠い道は友達と	一人ではできなくとも二人ならできる
親知らずも価値がある	小さいことも価値がある
土方さんにシャンプをあげる	意味がない
毒りんごを食べない白雪姫	月生手に人
うまくなりたいたいけど、やりたくない	何かをうまくなりたいたいけど、その過程が面倒でやりたくない状態
凍死してもアイス	いくら寒い天気でも冷たいのみものをのむ
家に帰ったら元気になる	外にいる時は疲れるが、家に帰るとむしろ元気になる
ソロプレイよりチームプレイがいい	一人で何かをやるより
フラグを言ったら必ず死ぬ	(記述なし)
ネタをおえてないからことわざが作れない	(記述なし)
時間を止めても無駄だ	事情は最悪な状況になった
カップ麺の待ち時間が3分でいい	合理的時間を使う
ドラゴンボールが7つ集めないと使えない	最後までやる
先生の怒られきゆうに雨がふった	気持ち悪いと言ってかんけないことをつなげるな
外があつかったらヒーターを付ける	よりつよいくるしみをけいけんしたら前のくろしみはなにもない
かつ丼食べよう	自分が…何やったかわかるのか…??
天気がいいから散歩しましょう	留学生しか知らない一番怖いことば
深夜マクドを避けて帰る	深夜腹はすきやすいからマクドを見かけたら食べちゃう
映画を見る時はポップコーンを2つ買う	映画はじまる前に長いCMがあつて待つ時間にポップコーンを食べきっちゃう
好きな子ができたらすぐ手を出さない	あの子は周りの人を触れたらもっといい人がいるかも
リーダーがだれか知らない。口にベーコンがあるから	(記述なし)

--	--

【参考資料②】<ことわざを考えよう>授業についてのアンケート票

質問1:名前
質問2:日本語能力試験は何級を持っていますか。
質問3:日本のことわざを知ったことは、勉強になった。 強く思う/そう思う/どちらともいえない/そうは思わない/まったくそう思わない
質問3の理由
質問4:自分でことわざを作ったことは、勉強になった。 強く思う/そう思う/どちらともいえない/そうは思わない/まったくそう思わない
質問4の理由
質問5:自分の創作ことわざプレゼンは、勉強になった。 強く思う/そう思う/どちらともいえない/そうは思わない/まったくそう思わない
質問5の理由
質問6:他学生の創作ことわざプレゼンは、勉強になった。 強く思う/そう思う/どちらともいえない/そうは思わない/まったくそう思わない
質問6の理由
質問7:「みんなの創作ことわざ」プリントは、勉強になった。 強く思う/そう思う/どちらともいえない/そうは思わない/まったくそう思わない
質問8:ことわざの授業の感想を書いてください。